

議長日誌

各地の首長、議員団をお迎えして

令和4年度9月議会は9/7～10/5まで、29日間開催されました。通常の議会と同じく、議員による一般質問が行われ、各委員会と共に年に1度の決算等審査特別委員会が設置、今年度の補正予算も審議(中面に関連記事)されました。

●各地の首長、議員団をお迎えして

今回の議長日誌では、市議会の円滑な進行とともに、全国各自治体から視察に来られる首長や議員団の方々をお迎えし意見交換



静岡県伊豆の国市議会の方々

をする仕事についてお話しします。この夏お迎えした視察団は8自治体、視察の内容も様々です。例えば北は北海道広島市議会から、南は福岡県北九州市議会など各地からの視察がありました。テーマは障害者2千人雇用、スマートシティ構想、廃プラスチックリサイクルなど様々。9月議会終了後にはさらに各地からの視察団の予定が入っています。

●鎌倉市の長所、良き点も再確認

視察団をお迎えするとともに、南足柄市で開催された「湘南地方市議会議長会」に出席。また、岡山県総社市、宮崎県延岡市と「障害者雇用の推進に関する包括連携協定」が3市長により締結。式はオンラインで開催され、それぞれの議長が「見届人」という立場で出席しました。

これら視察団をお迎えして感じたのは、鎌倉市の魅力、そして施策の進歩性など、中には意識しないことも、他市の目から見て教えられることでした。

前川あやこの活動は
ブログ「いやさか通信」
Facebook、Instagramを
ご覧ください。



いやさか通信



Facebook



Instagram

ブログ「いやさか通信」から

姉妹都市、足利市へ視察



鎌倉幕府以来ご縁の深い足利市。「災害時における相互支援に関する協定」を締結しています。市長、議長、市議の方々とお話。今後の協力を確認しました(10/11)。

かまくら福祉の市



40年以上も続いた伝統の鎌倉市社会福祉協議会主催「鎌倉福祉祭り」が3年ぶりに開催。手話通訳の方と共にご挨拶するのは初めてでした(9/4)。

R4年度 鎌倉市総合防災訓練



情報通信、道路等の復旧訓練などが行われ、自衛隊、消防、警察などの機関が連携して活動する様子に感謝の気持ちと共に見学しました(8/23)。

源頼朝観光推進議員連盟



上記連盟の会長である私は、総会出席のため三島へ。ちょうど「大社祭り」で大変な賑わい。明日は俳優大泉洋さんが頼朝として馬に乗り町を巡行するそうです(8/15)。

浄明寺盆踊りの夕べ



台風で急遽の延期だったが、2重3重の輪ができる盛況。子ども会を始め、若い人達の企画、実行、情報力に驚きつつ心強い(8/14)。

第21回かまくら子ども議会



33名の子ども議員が議場で発言。議会後の懇親会でも再質問や感想を次々に発言。彼らの意見を市長、教育長、議員達が共有し、市政に生かす方法を考えたものです(8/12)。

前川あやこのホームページからブログ「いやさか通信」をご覧ください。
<http://www.maekawa-ayako.net>

【発行】前川あやこ 【住所】〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-10-8
【TEL / FAX】0467-23-0964 【E-mail】info@maekawa-ayako.net
【前川あやこ履歴】1960年鎌倉市二階堂生まれ、聖心の園幼稚園
第二小・中学校、聖園女学院、日本大学。

共育のまち、鎌倉をつくろう



赤い羽根の共同募金にご協力くださいー！マスクの中で声を張り上げて、午前10時から約1時間、鎌倉駅前前で、行き交う人たちにお願いしました。募金してくれる子ども達も多く、その姿にひとしお感謝。勇気をもらい感動しました。募金は主に鎌倉市の民間福祉活動推進に配分されます(2022,10,1)。



前川あやこ

無所属 鎌倉市議会議員

2005年から5期連続当選

会派「夢みらい鎌倉」所属

総務常任委員会委員

レポート

NO.76

2022,10発行

2022年9月議会からのご報告

- 1 各地の首長、議員団をお迎えして
- 2 交通不便地域の早期解決へ
- 3 漁業支援施設、漁港区域(案)発表
- 4 子育て相談、ワンストップで



WEBサイト

討議資料

交通不便地域の早期解決への取組み

7月22日、鎌倉市議会では「鎌倉での移動を楽にする鎌倉市議会政策務研究会」が正式に立ち上がり、前川も発起人の1人として参加しています。すでに一部地



域ではオンデマンドモビリティを活用した実証実験を行っていますが、課題も。そこで市全体に潜在する交通不便地域の調査・研究をし、市長への提言に結びつけようというものです。

●タクシーも少なくなっている

8月16日、読売新聞に「地域の足、ゴルフカートでスイスイ」という記事があり、その写真に目が止まりました。2021年1月に、二階堂・浄明寺地区でのオンデマンド実証実験で使ったのと同じ車でした。フェイスブックに掲載したところ、すぐにご高齢の方から返信。「買い物をして駅からタクシーに乗ろうとしたところ、1時間も待った。最近はタクシーを長時間待つことが多い。せめて乗り場にベンチを置いてもらえないか」というご要望をいただきました。

●解消に向けプロポーザルによる業者選定予定

これまでに実証実験が行われた二階堂・浄明寺地区では、民間業者12社へのヒアリングを経て、事業者が選定される予定です。

※プロポーザル：入札と違い、提案内容とともに、方針・実務体制、実績なども含めて、総合的に優れているか、を基準に選ぶこと。

※不便解消の要望がある地域：大町、二階堂・浄明寺、今泉台、住友分譲地常磐、新鎌倉山地域など。

※前川レポートで過去に取り上げた記事は、昨年のレポート71、前号のレポート75にもあります。



児童生徒に貸与された
端末のアイコン
『子どもSOS』

タブレットでオンライン相談

昨年の9月議会で前川が要望、本年度から実施されている。児童生徒が持つタブレットから、自分が抱えているいじめや不登校の問題を、オンラインで相談できる「子どもSOS」。これまでに44件

子ども達から直接声が

の相談がありました。一般にこのような相談は保護者等から寄せられますが、児童生徒が直接気軽にできる、ということで、大きな役割をはたすシステムとなっています。



漁業支援施設、漁港区域(案)発表

●伝統文化の継承 でもある鎌倉漁業

坂ノ下から材木座にかけての鎌倉漁業は、新鮮な魚介類を市民に供給するだけでなく、子ども達の体験学習や教育の場、自然環境の保全、あるいは朝市など多面的な活動を行っています。

●鎌倉漁港は 半世紀を超える悲願

これまで漁港がないこ

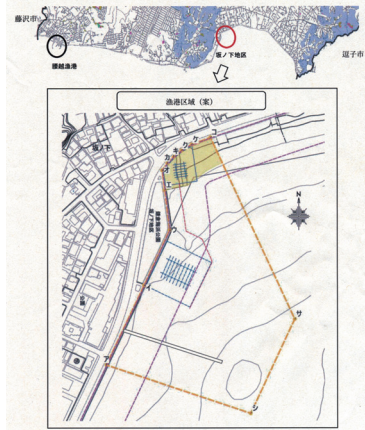
とから、出漁ごとに人の手で砂浜から漁船を出し入れする厳しい環境の下で漁が行われ、台風が来れば、砂浜にある漁船や漁具倉庫が破損・流失する被害も度々発生しています。

坂ノ下に漁港を、と漁師さん達が望んでから、半世紀を超える歳月が経っており、私も10年以上建設の実現に向けて携わってきました。市に要望し、県にも出向きました。

そしてついに昨年の「漁港区域の指定」準備から、この9月「漁港区域(案)」の発表となりました。令和4年度内の告示を目指しています。令和8年度～13年度が工事期間と考えられています。

●『ミズキカマクラプロジェクト』

鎌倉市では上記のプロジェクトを展開中です。海から学び、海に集い、安全・安定的な漁をし、「まちの漁業、まちの資産」として後世へつないでいく。その中心となるのが鎌倉漁港です。ここを中心に、市民と海の繋がりが一層深まり、鎌倉市の伝統も深まって行くでしょう。



参考資料 漁港区域(案)

子育てに関するご相談がワンストップで

子育てに困っている方への相談サービスをより効果的に提供するため「(仮称)子育てに関する総合相談窓口」が開設されます。

この窓口は、市役所駐車場に面した第6分庁舎1階。キッズスペースや授乳スペースも備え、お子さんを連れて気軽に相談できる環境を整えます。

これまでのように、必要な各課を子ども連れで回る必要がないようワンストップサービスとし、分野をまたいだ相談に1カ所に対応。相談ブースを設置して、常駐しない課との相談にも対応できます。

新たな窓口モデルとしてデザインされる予定で、令和5年4月から開設されます。



R4年度一般会計補正予算約3億200万円増

コロナ禍や物価上昇があり、9月議会では各種の補正予算が承認されました。障害者福祉、高齢者生活支援、民間保育所給食費、中学校給食費などの福祉関係とともに、鎌倉の産業を支えるために、農業振興運営事業に2,100万円、水産業振興運営事業に1,000万円、公衆浴場助成事業に49万1千円などの補正予算が認められました。

今年こそ!! 4年ぶり3世代交流地引網

台風やコロナ禍で3年連続中止となった「三世代交流事業」。10月15日(予備日22日)、主催はみらいふる鎌倉と鎌倉漁業協同組合で、坂ノ下海岸で開催されます。海岸清掃、地引網、漁師さんによる魚の勉強会など。



鎌倉市の新型コロナ感染について

累積陽性者数(9/26現在) 22,740人

●12歳以上の3回目ワクチン接種率(10/2現在)
鎌倉市73.09%

●60歳以上の4回目ワクチン接種率(10/2現在)
鎌倉市74.29%

●新型コロナ専用ダイヤル(神奈川県) ☎0570-056774